

地域密着型サービス運営推進会議 報告書

会議名称：令和3 年度 第 3 回運営推進会議

事業所名： グループホームサンライズ志摩

種 類： 認知症対応型グループホーム

会 場：グループホームより送付の資料をご覧頂き、ご意見を寄せて頂く
※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、書面上での開催とさせていただきます。

出席者：	区分	人数	区分	人数
	利用者代表		知見を有する者	1
	利用者の家族		市役所職員担当職員	1
	地域住民の代表		事業者	2

【議 題】

1. 最近のホームの様子について
2. 6月、7月の活動報告
3. その他

【活動状況の報告】

6,7月の報告として

コロナワクチンの予防接種をすすめることができた。

病院に向かうことが可能な入居者様は、志摩病院に個別でお連れし、また移動が困難な入居者様はホームの提携医の協力の元、ホーム内にて接種することが出来た。

入居者様の重度化があり身体介護の業務が大幅に増えている。食事介助が必要な方が多数みられる為、十分な知識と技術をもって対応していかなければならないため、食事介助に関する研修をホーム内にて開催した。

また、終末期の看取りの事例もあり、その対応や状況判断、ご家族、医師との連携、行政との連携をとりながら取り組むことが出来た。

最近のホームの様子報告として

8 月には 2 件の入居があり、入居者様の状況が少し変わってきているため、その対応や支援について再度検討する。

ホームの状況に応じたマニュアルの変更が必要かを職員会議にて検討した。

4. その他

・ 事故報告

入居者様が早朝居室内にて転倒される事故がありました。

ご自身で歩行される利用者様の居室内での転倒でありましたが、この

事故を重く受け止め、今後の事故予防について職員会議を行いました。

行動の制限などの抑制行為は虐待等に繋がる恐れがある為行う事はせず、

見守りを強化することで事故を未然に防ぐよう努め、安全で安心した生活を送っていただける支援を行うよう努めていきます。

虐待防止・身体拘束防止のホーム内研修を行ないました。身体的や精神的な虐待だけでなく金銭的な虐待の例や投薬による拘束の例を議題とし、職員全員がより知識を深めるよう学び、今後も不適切なケアを行わないために再確認しました。

・ コロナウイルス感染症に関する事項

原則面会禁止は継続

アルコール除菌・消毒の徹底

室内の換気の徹底

マスク着用の徹底

【運営推進会議による評価】

①活動報告について

終末期を向かえ手ている利用者様への介護の負担、職員への身体的、また精神的な負担も多い中、取り組まれている事や、その研修を行えている事を今後にもつなげて行ってください。

【要望・助言】

新型コロナウイルス感染症について

ワクチン接種に関する施設内での取りまとめなどご協力ありがとうございました。

引き続き感染防止対策を徹底し施設に持ち込まない、持ち込ませない、広げないように取り組みを続けてください。

今後も消毒や除菌マスク着用等、感染防止に努めて行きたいと思います。

【その他】

※様式は1ページで作成されていますが、あくまでも必要な事項を記入したもので複数ページになっても結構です。【議題】以降はできるだけ詳しく記入してください。